

# 令和の 建人

Reiwa no kenjin



撮影：中原一隆

## 大工(文化財修復)

詳細はコチラ!



いったん解体した組物(社寺などの屋根を支える部材)を再度組み直す、石川威重<sup>なげしげ</sup>さん。神社仏閣など、日本の伝統建築の保存修理などを手掛ける大工だ。もとの建材をできるだけ残しつつ、傷んだ部分は新しい材料で補強する。その特殊な技術は、先頃修復が完了した都内最古の石造アーチ橋「常磐橋<sup>とまわばし</sup>」の現場でも重要な役割を果たした。古い部材から先人たちの知恵と技を知り、文化財をよみがえらせる。そんな石川さんのインタビュー記事を、左記QRコードからご覧ください。